

AMEBRIETO

N-ro 157

町田エスペラント会

Esperanto-klubo de Maçida

★ 2017年度 活動計画 ★

- 1 総 会 1月29日(日) 13:30~15:00
- 2 機関紙発行 157号~162号
- 3 AMUZA KUNVENO 6月3日(土)
- 4 ハヶ岳合宿 9月9日(土)~10日(日)
- 5 ZAMENHOF 祭 12月2日(土)
- 6 学習会 毎火曜日 10:00~11:30 ひだまり荘
毎土曜日 14:00~16:30 町田市生涯学習センター
毎月2回 13:30~15:00 町田市生涯学習センター
(まちだ中央公民館)
- 7 各種行事への参加 世界大会、日本大会、合宿 等
- 8 その他 広報誌への掲載



★ 役員及び役割分担 (役員任期は2年) ★

- ・会長 木村
- ・副会長 上農、木島
- ・会計 山本
- ・事務局 河合、久場
- ・編集部 柿谷、永木、早川
- ・AMUZA KUNVENO 土曜グループ
- ・ハヶ岳合宿 ひだまり荘グループ
- ・ZAMENHOF 祭 土曜グループ
- ・ホームページ管理 柿谷
- ・メーリングリスト管理 柿谷

2017年3月

第28回町田エスペラント会総会は、1月29日(日)町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)で開催され、2016年度活動報告及び会計報告が承認されました。また、新年度の活動計画及び予算の承認と役員改選が行われました。

出席者：明石、上農、柿谷、河合、木村、桐山、高垣、鳥居、永木 9人

2016年度活動報告

- 1 総 会 1月31日(日) 13:30～15:00 町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)
参加者 10人 上農、柿谷、河合、木島、木村、桐山、クーヴェ、久場、高垣、山本
- 2 機関紙発行 6回 151号～156号
- 3 AMUZA KUNVENO 6月4日(土) 13:30～16:45 町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)
参加者 14人 明石、上農、河合、桐山、久場、クーヴェ、永木、早川、米山、他会等から4人、
ゲスト:Jonilo Nguyen(Jon)(ベトナム)
- 4 八ヶ岳合宿 9月10日(土) 13:30～11日(日) 12:00 八ヶ岳エスペラント館
参加者 10人 明石、上農、木島、桐山、久場、鳥居、永木、山本、米山、ゲスト:相田清(横浜)
- 5 ZAMENHOF 祭 12月3日(土) 14:30～17:45 町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)
参加者 40人 明石、上農、柿谷、木島、木村、桐山、久場、クーヴェ、鳥居、永木、原田、早川、
山本、米山、他会等から26人
- 6 学習会
毎火曜日 10:00～11:30 ひだまり荘 (明石、柿谷、河合、久場、鳥居、永木)
輪読「Cikatro de Amo」、歌、「やさしい作文」、「krucvorto」、
「Lasta Novaĵo de Japanio」
毎土曜日 14:00～16:30 町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)
(上農、桐山、クーヴェ、永木、実沢、山本)
会話、輪読「Paradizo ŝtelita」
毎月2回 13:30～15:00 町田市生涯学習センター(まちだ中央公民館)(金子、渡辺、講師:上農)
会話、輪読「Kumeŭaŭa」
- 7 各種行事への参加
① 世界大会 7月ニトラ(スロバキア) 参加者 2人(上農、久場) ② 日本大会 10月近江八幡市 参加者 2人(上農、桐山) ③ アジア大会・ISOA 11月泉州(中国) 参加者 2人(上農、山本) ④ 関東大会 6月東京 参加者 1人(上農) ⑤ Nur-esperanto-kunvivado 8月八ヶ岳 参加者 3人(上農、桐山、クーヴェ) ⑥ セミナリーオ 4月嵐山 参加者 3人(上農、原田、山本) ⑦ グローバルフェスタ 10月台場 参加者 3人(桐山、クーヴェ、原田) ⑧ ILEI 8月ニーレジハザ(ハンガリー) 参加者 1人(上農)
- 8 その他 広報紙への掲載
町田市広報紙「広報まちだ」及び地域情報紙「ショツパー」

2016 年度決算報告

1 収入の部

会員数 21 名

費目	予算	決算	差額	備考
繰越金	45,260	45,260	0	
会費	42,000	40,000	△2,000	20名分
雑収入	2,000	1,797	△203	寄付 753 円(八ヶ岳合宿残金)、JEI 図書払戻 1,041 円、利息 3 円
合計	89,260	87,057	△2,203	

2 支出の部

費目	予算	決算	差額	備考
機関誌	20,000	14,499	5,501	郵送費 12,299 円、印刷代等 2,200 円
事務費	5,000	712	4,288	事務用品代、コピー代
行事費	15,000	7,629	7,371	総会・AK・ZF 会場使用料
交流費	30,000	19,000	11,000	AK・合宿 講師謝礼・懇親会
JEI会費	2,000	2,000	0	
予備費	17,260	0	17,260	
計	89,260	43,840	45,420	
次年度へ繰越		43,217		
合計	89,260	87057		

定額預金 190,000 円

2017 年度予算

1 収入の部

2 支出の部

会員数 20 名

費目	予算	備考	費目	予算	備考
繰越金	43,217		機関誌	20,000	157~162号
会費	40,000	20×2,000	事務費	5,000	通信費
			行事費	15,000	開催経費
			交流費	30,000	謝金等
			JEI会費	2,000	
雑収入	2,000		予備費	13,217	
合計	85,217		合計	85,217	

退会者 一ノ瀬 浩 様

タイにエスペラントの風を！ La Verda Lernejo en Bangkoko, Tajlando

Lilio

タイ、バンコクにエスペランチストがいる、と知ったのは3年くらい前の「La Movado」誌からだ。その時、初めてタイにエスペラントがあることを知った。訪ねてみたい、そしてタイでもエスペラントが通用することを確かめてみたい、と思った。そして、昨年、12月号の「La Movado」に合宿のお知らせを見つけ、逸る気持ちで主催者の一人である田中一喜さんにメールを出した。返事は「参加を歓迎します」とあったので、朝のスカイプの仲間に呼びかけ、思いがけず3人もの同行者を得ることができた。一人でも参加したい、という気持ちだったけれども、心強い同士を得て、安心したのは言うまでもない。

スワンナプーム空港には田中一喜さんと臼井裕之さんが迎えに来てくれた。高架式の電車を利用して、バンコク市内に入り、宿泊所までタクシーを使った。

Gastejo の名前の通り、ホテルではなかったので、心配だった。案の定、トイレとシャワー室が一緒だったので苦労した。シャワーは一度も利用できなかった。ここにはビーチサンダルが必要であることを痛感した。出かける前に持っていか迷ったが、こんなところで必要になるとは考えてもみなかった。



(左から白岩、武藤、太田、上農)

さて、講習は3つのクラスがあり、私は臼井裕之さんのクラスに入った。直前の泉州でのアジア大会で平行して行われた ISOA の分科会で臼井さんの模擬授業を見ていたので、実際に受けてみたいと思い、参加した。授業のやり方は前の Amebrieto で紹介したが、実際にやってみると、年を経ている私には耳から聞いたことが脳に着き、次にその語句、文を発する口にたどり着くまで0.01秒の遅れがあり、発しようとする次の単語、文が重なってしまい、ひとつのパラグラフが終わってしまった、という繰り返しだった。また、通訳ができるようになるためには練習が必要という臼井さんの考えに沿って次のような学習が行なわれた。二人一組になり (A,B とする)、A が E 文を読み、B がすぐ後を追いかけて E 文を言う (もちろん、B はその E 文は見えてはいけない)。次に A、B の役割を交代する。その後は通訳の練習である。A が E 文を読み、B が B 自身の母国語に通訳する。参加者の出身地は全員、違うのでその通訳が適切かどうかはわからない。ただ、臼井さんは私と同じ日本人なので、私の通訳は正しかったかどうかは明らかだろう。参加者は4人で、タイとヴェトナムの若者がペア、フランスと日本からの年配の2人がペアになった。その学習のやり方に私は苦労したが、若者はすぐに慣れていった。厳しい授業内容だったが、楽しく、充実した合宿だった。

学習だけの合宿ではない。遠足があった。二日目の遠足の予定は午後だったが、暑さが厳しいという予報だったので午前が変わった。タイは1月でも30度を超える暑さの日々である。その変更は適切だった。

タイといえばなんといってもお寺が有名である。ワット・アルン、ワット・ポーにお参りしてきた。ワット・ポーでは巨大な寝釈迦仏を見てきたが、足の裏までは見たことが（写真でも）なかったなあ、と感慨深く見入ってきた。午前の行動になったが暑かった。しかし、日本の夏のような蒸し暑さはなかったので助かった。合宿が終わった後、日本からの4人でワット・プラケオにもお参りした。見学者はワット・アルンやワット・ポーとはけた違いに多かった。特に、タイの前国王のプミポン王が亡くなった直後だったのでタイ人の弔問客が整然と自分の順番を待っていた。その人数の多さに驚いた。(隣は王宮だった)



写真はタイの若いエスペランチストたち。向かって右が Mateo さん、左が Warut さん。これからのタイのエスペラントを担う若者たちである。残念ながら、タイでの活動をともに行ってきた田中一喜さんはこの3月末には日本に帰国する予定である。

(Du junuloj en Tajlando kaj s-ro Tanaka bone aranĝis la Verdajn Lernejojn kaj gvidis la partoprenantojn al la du propraj temploj en Bangkoko. Do, ni diligente lernis Esperanton kaj sufiĉe ĝuis la kulturon de Tajlando. Vi vizitu Tajlandon por konatiĝi kun ili en Bangkoko.)

oooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooo

情報 BOX

第 104 回 日本エスペラント大会

日 時	2017年11月3日(金・祝)～5日(日)
場 所	神奈川県立かながわ労働プラザ(横浜市中区寿町1丁目4)
参加費	一般 5,000円(3月31日まで) 6,000円(7月末まで) 7,000(8月～)
テーマ	Haveno peras, Esperanto peras. 港はつなぐ、エスペラントはつなぐ
連絡先	一般財団法人日本エスペラント協会内 日本エスペラント大会事務局 電話：03-3203-4581 / FAX：03-3203-4582 メールアドレス jei2017@jei.or.jp

会費納入のお願い

2017年度の会費は2,000円です。直接会計(山本さん)に渡していただくか、町田エスペラント会の銀行口座に振り込み願います。

あ と が き

- ☆ 総会で今年度の活動計画が決定しました。役員は前期と同じです。会長を始めみなさんお忙しいとは思いますが、地域エスペラント活動の持続発展のため引き続きご尽力くださるようお願いいたします。さて、総会の中で出た町田市がらみの話題を2点報告します。昨年度の活動報告の記載で会場の名称を「まちだ中央公民館」から「町田市生涯学習センター」に変えました。違う場所と勘違いされるといけないのでカッコ書きで併記しましたが、今後は後者の名称を使用していきますのでご注意ください。また、町田市では月3回発行していた広報紙「広報まちだ」を昨年の11月から月2回に変更しました。若い世代では紙媒体よりインターネットから情報を得ている傾向が強いという調査結果を踏まえてのことのようです。町田E会でも、活動計画に「広報への掲載」が今年も入っていますが、ホームページも充実させていきたいものです。効果的な情報発信のあり方についてもご意見をお待ちしています。
- ☆ AMEBRIETOの編集は、今年度も担当3人で6回発行します。皆様からの原稿をお待ちしています。(M)
次号の発行は5月の予定です。担当は、柿谷さんです。